

9月29日(土)北海道大会開催結果

「JTプロ公式戦」(二回戦第三局)は、94手にて丸山 忠久 九段が勝利

丸山 忠久 九段は、次戦 10月27日(土)大阪大会(準決勝第二局)にて信越・北陸大会(中村 太地 王座 対 菅井 竜也 七段) 勝者と対局予定。

また、同日同会場にて行われた「テーブルマークこども大会」では、低学年部門で一戸颯太さん(帯広市立柏小学校3年)が優勝。高学年部門では、石井亮多さん(札幌市立日新小学校5年)が優勝しました。

実施概要

タイトル : 「将棋日本シリーズ JTプロ公式戦/テーブルマークこども大会」北海道大会

日 程 : 2018年9月29日(土)

場 所 : 札幌コンベンションセンター 大ホール(住所:北海道札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)

主 催 : 公益社団法人 日本将棋連盟、北海道新聞社

後 援 : 文部科学省、北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

協 賛 : JT、テーブルマーク

【来場者数】

テーブルマークこども大会参加者数 : 432人 [低学年177人、高学年255人]

テーブルマークこども大会来場者数 : 987人 [同伴者/ 555人]

JTプロ公式戦来場者数 : 589人

将棋日本シリーズ総来場者数 : 1,576人

【JTプロ公式戦結果】 二回戦第三局

対 局 : さとう あまひこ 佐藤 天彦 名人(先手) 対 まるやま ただひさ 丸山 忠久 九段(後手)

解 説 : 島 朗 九段

聞 き 手 : 甲斐 智美 女流五段 読み上げ: 久津 知子 女流二段

結 果 : 94手にて丸山 忠久 九段の勝ち

対局開始 : 16時05分 対局終了:17時20分

【テーブルマークこども大会結果】

低学年部門 : 優勝者 いちのへ ふうた 一戸 颯太さん(男児)(北海道帯広市立柏小学校3年) 148手にて

準優勝者 しま りゅうへい 志摩 隆平さん(男児)(北海道白老郡白老町立萩野小学校3年)

高学年部門 : 優勝者 いしい りょうた 石井 亮多さん(男児)(北海道札幌市立日新小学校5年) 140手にて

準優勝者 ゆかわ こたろう 湯川 琥太郎さん(男児)(北海道札幌市立山鼻小学校6年)

将棋日本シリーズ

JTプロ公式戦 / TableMark こども大会

【テーブルマーク プロ棋士訪問授業実施結果】

タイトル : 将棋日本シリーズ北海道大会 テーブルマーク プロ棋士訪問授業
日時 : 2018年9月12日(水) 10:45~12:20
実施場所 : 札幌市立鴻城小学校
(住所:札幌市北区あいの里3条6丁目2-1)

講師 : のづきひろたか やまぐち えりこ
野月 浩貴 八段 山口 恵梨子 女流二段
参加人数 : 6年生46名(男子:20名 女子:26名)
主催 : 公益社団法人 日本将棋連盟、
北海道新聞社
後援 : 文部科学省、北海道、北海道教育委員会、
札幌市、札幌市教育委員会
協賛 : JT、テーブルマーク



「テーブルマークこども大会」～参加者の声～

「初めて参加しました。将棋を習っているところは大人ばかりなので、こどもと指せるので二人ともとても喜んでます。こんなにたくさんこどもが参加していて正直驚いています。」(小樽市／小1男子・小2男子母)「3回目の参加です。普段は将棋ウォーズとかアプリをやって、週末は道場に行ったりしています。今、初段くらいです。私は5級くらいなので、もう負けちゃいます。」(函館市／小3男子父)「4回目です。将棋はおじさんがネットでやっているのを見て興味を持ちました。普段はパツパツと指す子なのに、手が止まっているので苦戦してますね。あ、でも今、勝つみたいです。」(河東郡鹿追町／小6男子父)「初参加です。学校からプリントをもらいました。普段は学校のクラブでやっています。今日は自由対局なのでこれからなんですけど、とても楽しみにしています。」(苫小牧市／小6女子母)「昨年に続いて2回目です。最初はどうぶつ将棋から始めました。前はトーナメント戦の1回戦で負けてしまったので、今回はそれ以上の成績を上げるのが目標です。」(浦河郡浦河町／小2男子父)「学校からチラシをもらって初めて参加しました。将棋は年長のときにおじいちゃんから教わりました。選手宣誓とか良いですね。こどもも楽しそうです。」(札幌市／小2男子母) などの声が聞かれた。

「JTプロ公式戦」(二回戦第三局)

■勝利棋士 丸山 忠久 九段 のコメント

本譜の△6五銀ですか？ 形は違いますが、前にも指したことがあるんです。なので、本局でもあるのではないかと考えて、試してみたというのが本当のところ。確信があるとか、成算があるとか、そこまでの自信はありません。8筋の継ぎ歩にしても、その後の△8八歩にしても、時間もありませんから、もう行くしかないんです。△6六銀もホメてもらいましたが、実は△4五銀と角を攻めるのとどちらがいいか、迷っていたくらいで、△3一金打で手番を握って、△3九銀と打った時点でようやく優勢だと感じました。

準決勝の大阪大会ですが、この棋戦は一つ勝つのが大変な棋戦です。次も自分らしい将棋を指せるよう、頑張りたいと思います。

■丸山九段、会心の攻めで準決勝進出

前夜祭での両者のコメント。

佐藤天彦名人「公開対局はお客さまの反応がすぐに返ってくるところが双方向の醍醐味で、モチベーションにもなっています。丸山九段は一つの戦法を掘り下げる芸術家肌で大変な強敵ですが、見ていただくみなさまに楽しい時間を提供できるよう、しっかり頑張りたいと思います。」

丸山忠久九段「自分の棋風は自分ではよくわかりませんが、年齢を重ねることで変わってくるでしょうし、味が出ればいかなと思います。佐藤(天)名人は攻めも受けも手厚い横綱相撲です。大勢の方に見てもらいますので、熱のこもった将棋をお見せできるよう頑張ります。」

振り駒は、歩が3枚で佐藤(天)名人の先手と決まる。後手の丸山九段が一手損角換わりから腰掛け銀、それに対し先手は棒銀に出る。

後手は△6五銀～△5四角、先手は▲3五歩～▲4六角から前例のない一直線の激しい攻め合いに。丸山九段が攻めの手を緩めることなく、先手玉を寄せ切って準決勝進出を決めた。

■講評

丸山九段得意の一手損角換わりに対して、先手は棒銀に出ました。私は丸山九段が22手目△6五銀と出た局面で封じ手にしたんですが、実はここで先手の指す手が難しいのではないかという気がしたからなんです。

佐藤(天)名人は▲3五歩～▲4六角と攻め合いを目指しましたが、どうもうまく行ったとは思えません。

逆に後手は8筋を継ぎ歩してから、△8八歩～△8六歩として突破に成功。さらに54手目△6六銀が目の覚めるような快打で、優勢を築きました。

先手は当初の狙いである2筋からの突破を目論みますが、丸山九段が自陣に手を戻して、先手の▲3二とを△3二金と払い、▲2一飛成に△3一金打で龍を追い返して手番を握ったのが大きかったですね。

■寄せの決め手△3九銀

次の74手目△3九銀が寄せの決め手になりました。先手は▲同玉と取るしかありませんが、△5八龍に対して適当な受けがないんです。「金なし将棋に受け手なし」です。

本局を振り返ってみると、佐藤(天)名人の敗因が難しい将棋だったと思います。チャンスらしいチャンスがなかったですから。丸山九段が会心の攻めを見せた名局だったと思います。

テーブルマークこども大会決勝戦(低学年部門)結果

【投了図】 志摩隆平さん(先手) 対 一戸颯太さん(後手)

【図は148手目△7四金まで】



投了図は △7四金まで

【棋譜】 志摩隆平さん(先手) 対 一戸颯太さん(後手)

- | | | | |
|------------|------------|-------------|--------------|
| ▲2六歩 △3四歩 | ▲3五歩 △同歩 | ▲4三桂成 △同銀 | ▲8八玉 △7六桂 |
| ▲2五歩 △3三角 | ▲同銀 △3四歩 | ▲7七玉 △3九角成 | ▲7七玉 △6七金 |
| ▲7六歩 △4二銀 | ▲2六銀 △4一玉 | ▲7二飛 △6六歩 | ▲同龍 △8八銀 |
| ▲7八金 △3二金 | ▲6八金右 △3一玉 | ▲4四銀 △6七歩成 | ▲7六玉 △4五飛成 |
| ▲3八銀 △6二銀 | ▲3七銀 △7四歩 | ▲同銀 △4四銀直 | ▲3一金 △2二玉 |
| ▲3三角成 △同銀 | ▲3六銀 △7三桂 | ▲同歩 △7六歩 | ▲2一金 △1三玉 |
| ▲8八銀 △6四歩 | ▲3七桂 △2二玉 | ▲8八玉 △7七銀 | ▲4六馬 △同龍 |
| ▲7七銀 △6三銀 | ▲5六歩 △6三銀 | ▲同桂 △同歩成 | ▲6五金 △8四銀 |
| ▲3六歩 △5四銀 | ▲4七飛 △7五歩 | ▲同金 △6五桂 | ▲6六歩 △5四角 |
| ▲3七銀 △5二金 | ▲同歩 △同角 | ▲4三歩成 △7七桂成 | ▲6四銀 △7五歩 |
| ▲6八玉 △4四歩 | ▲4五歩 △同歩 | ▲同飛成 △4三金 | ▲同銀 △同銀 |
| ▲9六歩 △9四歩 | ▲4四歩 △同銀 | ▲7二龍 △6二歩 | ▲同玉 △7三銀 |
| ▲2六銀 △1四歩 | ▲4五銀 △4六歩 | ▲5五桂 △4二金 | ▲7六桂 △6五角 |
| ▲1六歩 △6五歩 | ▲同飛 △4五銀 | ▲4三銀 △同金 | ▲同玉 △7四金 |
| ▲5八金 △8四歩 | ▲5五角 △4四銀 | ▲3一銀 △同玉 | |
| ▲7九玉 △8五歩 | ▲7三角成 △4六銀 | ▲4三桂不成△3二玉 | まで148手で後手の勝ち |
| ▲8八玉 △6四角 | ▲8二馬 △5七銀成 | ▲6二龍 △4二歩 | |
| ▲4六角 △同角 | ▲4五歩 △3三銀 | ▲6一龍 △4八飛 | |
| ▲同歩 △6四角 | ▲5五桂 △6八成銀 | ▲7八歩 △7九銀 | |
| ▲4八飛 △4三金右 | ▲同銀 △5四銀 | ▲同玉 △6八金 | |

テーブルマークこども大会決勝戦(高学年部門)結果

【投了図】 湯川琥太郎さん(先手) 対 石井亮多さん(後手)

【図は140手目△7九角まで】



投了図は △7九角まで

【棋譜】 湯川琥太郎さん(先手) 対 石井亮多さん(後手)

- | | | | | | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|
| ▲5六歩 | △3四歩 | ▲3六歩 | △2三銀 | ▲4六歩 | △2六桂 | ▲4六玉 | △3六飛 |
| ▲5八飛 | △8四歩 | ▲5五銀 | △同 銀 | ▲2七金 | △1八桂成 | ▲5七玉 | △5六歩 |
| ▲7六歩 | △6二銀 | ▲同 角 | △6四銀 | ▲同 玉 | △2五香 | ▲6七玉 | △5七歩成 |
| ▲5五歩 | △4二玉 | ▲7七角 | △3二金 | ▲4五歩 | △同 金 | ▲7八玉 | △6七金 |
| ▲4八玉 | △8五歩 | ▲6六歩 | △5四歩 | ▲2九桂 | △1六歩 | ▲8八玉 | △7七金 |
| ▲7七角 | △7四歩 | ▲6七金 | △9四歩 | ▲同 歩 | △2七香成 | ▲同 桂 | △3九飛成 |
| ▲6八銀 | △7三銀 | ▲6五歩 | △7三銀 | ▲同 銀 | △1七歩 | ▲2五歩 | △同 玉 |
| ▲5七銀 | △6四銀 | ▲4八銀 | △9五歩 | ▲2八玉 | △2五歩 | ▲3七桂 | △1六玉 |
| ▲6六銀 | △3二銀 | ▲6六金 | △5二飛 | ▲4九飛 | △4八歩 | ▲4九歩 | △同 龍 |
| ▲3八玉 | △5二金右 | ▲5五歩 | △同 歩 | ▲同 飛 | △4七歩 | ▲2八金 | △7九角 |
| ▲2八玉 | △1四歩 | ▲4五歩 | △同 歩 | ▲同 飛 | △4六歩 | まで140手で後手の勝ち | |
| ▲1八香 | △3一玉 | ▲5五金 | △5四歩 | ▲6七飛 | △2六歩 | | |
| ▲1九玉 | △1五歩 | ▲4四歩 | △5五歩 | ▲2五香 | △2七歩成 | | |
| ▲2八銀 | △4四歩 | ▲4三歩成 | △同 金 | ▲同 飛 | △2六銀 | | |
| ▲5四歩 | △同 歩 | ▲3七桂 | △5四金打 | ▲2三香成 | △同 玉 | | |
| ▲同 飛 | △4三金 | ▲2六歩 | △4四角 | ▲3五桂 | △同 金 | | |
| ▲5九飛 | △3三角 | ▲3八金 | △3三桂 | ▲2四歩 | △同 玉 | | |
| ▲3九金 | △2二玉 | ▲3九銀左 | △2六角 | ▲3五歩 | △2七銀成 | | |
| ▲6八金 | △5三歩 | ▲6六金 | △4四角 | ▲同 玉 | △2六歩 | | |
| ▲4六歩 | △2四歩 | ▲4五桂 | △同 桂 | ▲3六玉 | △3五歩 | | |

JTプロ公式戦（二回戦第三局）結果

【投了図】 佐藤 天彦 名人（先手） 対 丸山 忠久 九段（後手）

【図は94手目△1三角まで】



投了図は △1三角まで

【棋譜】 佐藤 天彦 名人（先手） 対 丸山 忠久 九段（後手）

- ▲2六歩 △3四歩
- ▲7六歩 △8八角成
- ▲同 銀 △2二銀
- ▲3八銀 △6二銀
- ▲3六歩 △6四歩
- ▲2五歩 △6三銀
- ▲3七銀 △3三銀
- ▲6八玉 △5四銀
- ▲7八玉 △8四歩
- ▲2六銀 △8五歩
- ▲7七銀 △6五銀
- ▲3五歩 △同 歩
- ▲4六角 △5四角
- ▲2四歩 △同 歩
- ▲3五銀 △8六歩
- ▲同 歩 △8五歩
- ▲同 歩 △7六銀
- ▲同 銀 △同 角

- ▲3四歩 △2二銀
- ▲7七銀 △6五角
- ▲5六歩 △8八歩
- ▲同 銀 △8六歩
- ▲7七桂 △7六角
- ▲2三歩 △8七銀
- ▲6八玉 △8八銀不成
- ▲2二歩成 △8七歩成
- ▲7八歩 △6六銀
- ▲5九玉 △7八と
- ▲同 金 △7七銀引成
- ▲同 金 △同銀不成
- ▲2四飛 △8五飛
- ▲4八玉 △8八飛成
- ▲5八銀 △6八銀成
- ▲3二と △5八成銀
- ▲同 金 △3二金
- ▲2一飛成 △3一金打

- ▲2五龍 △3九銀
- ▲同 玉 △5八龍
- ▲4八桂 △6七角成
- ▲6三銀 △4九龍
- ▲2八玉 △4八龍
- ▲2七玉 △4七龍
- ▲2六玉 △4九馬
- ▲2八歩 △2七金
- ▲1五玉 △1四歩
- ▲2四玉 △4六龍
- ▲同 銀 △1三角

まで94手で後手の勝ち